

Nabtesco

オートコネクタ ロータリタイプ

1. オートコネクタ ロータリタイプとは

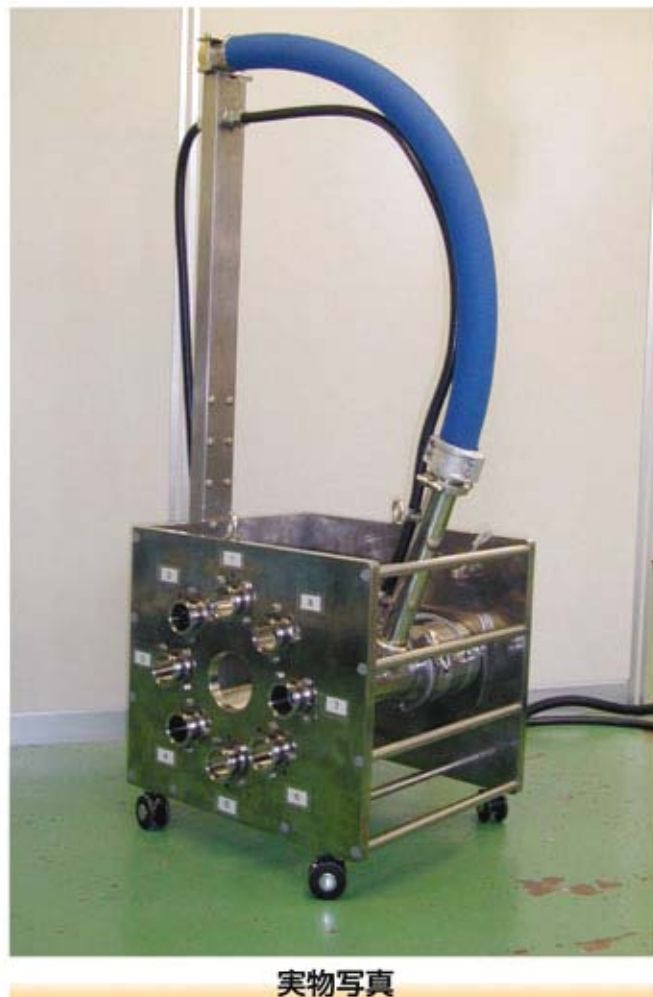
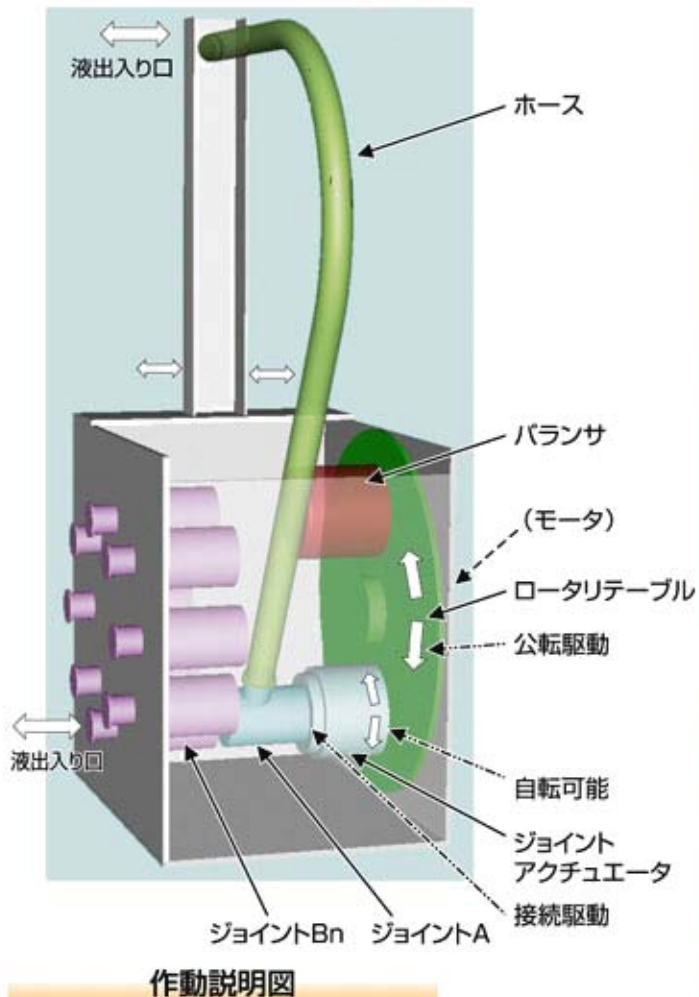
オートコネクタ ロータリタイプは流体の配管自動切換装置で、1対多数配管の切換えを可能としています。特に食品飲料工場における洗浄殺菌（CIP・SIP）システムの液送ラインには最適な装置です。

2. 仕様

- 1) 配管サイズ 1S~4S
- 2) 最高使用圧力 1.0MPa {10kgf/cm²} (加圧状態での着脱操作は避けて下さい)
- 3) 適用流体 (洗浄用) 酸・アルカリ、水蒸気(スチーム)、温水、清水、(食品、飲料可)
- 4) 許容温度範囲 0~130℃
- 5) 使用材料
ホース : EPDM (テフロン、シリコン他可)
主要部材 : SUS304 (SUS316可)
シール材 : EPDM (テフロン被覆Oリング可)
- 6) 装置駆動源
電源電圧 : AC100/110V (200/220V 可)
空気圧力 : Min0.4MPa {4kgf/cm²}
- 7) 制御 PLC (MELSEC) (上位制御とのリンク可)
- 8) 性能
1×(2~8)の切換えが可能
切換・接続速度 : 20秒/1切換行程
内部通路面積 : 相当配管内断面積同等
防水性 : 水掛け洗浄が可能
- 9) 耐久性・寿命 弊社工場耐久ベンチ試験 切換え数10万回
- 10) メンテナンス ジョイント接続面シール用Oリング、ホース

3. 特徴

切替方式 設備効果	オートコネクタ ロータリタイプ	バルブ ブロック	スイング バンド	人手 ホース接続	特徴
コンタミ安全性 (クロスコンタミ防止)	○		○	○	接続していないラインへ流出する心配が全くない
生産性向上 (段取り時間短縮)	○	○			自動化により段取り替え時間が短縮でき生産時間が増える
接続信頼性 (人手接続ミス)	○	○			人手作業による接続ミスがない
環境保護 (切替時の液漏れ)	○	○			ジョイント部が内弁付きの為、切換時に液の外部漏れがほとんどない
安全性 (火傷など)	○	○			万一ジョイントが分離してもメカ式内弁付きのため外部漏れがほとんどない
拡張性 (下流ライン数増加)	○	△		○	下流はジョイントの追加で8ラインまで簡単に増設出来る
メンテナンス性	○		○	○	ジョイント部が切り離し状態に出来るので各部品の取付取り外しが簡単



4. 作動説明

ステッピングモータ駆動による正確な位置決め制御により、操作盤上で接続ジョイントBnを指定し、実行ボタンを押すだけで自動的に接続切換が出来ます。

①ジョイントの切り離し

ジョイントAとBnが接続されている状態で、ジョイントアクチュエータの分離側に空気圧力が供給され、ジョイントは切り離される。

②ジョイントの移動

モータによりロータリテーブルを回転させ、ジョイントAを目的のジョイントBn'の位置に移動させる。ジョイントアクチュエータのロータリテーブルへの取付部はベアリングにより自転自在となっている。

③ジョイントの接続

ジョイントアクチュエータの接続側に空気圧力が供給され、ジョイントAはジョイントBn'に接続される。

ナブテスコ株式会社

神戸営業：神戸市西区福吉台1-1617-1 TEL：078-967-5361 FAX：078-967-5362

東京営業：東京都港区海岸1-9-18 TEL：03-5470-2412 FAX：03-5470-2417

E-mail: web_cp@nabtesco.com

URL: <http://nabtesco.com>